

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名
対象疾患
診療科

CBDCA+PEM+Pembrolizumab
非小細胞肺癌(肺腺癌)
呼吸器内科

催吐リスク
中等度

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	①	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン4.95mg	30分で点滴
	②	生食100mL+キイトルーダ200mg/body	30分で点滴※
	③	生食50mL	全開で投与
	④	生食★+ペムトレキセド500mg/m ²	10分で点滴
	⑤	5%TZ250mL+カルボプラチン(AUC=5)	60分で点滴
	⑥	生食100mL	15分で点滴

★ Total100mLになるように生食を抜いた後にペムトレキセド必要量を混注

※ フィルター付きルートを使用

※※ ペムトレキセド投与一週間以上前から1日1回葉酸0.5mg/日を連日内服。
以後、ペムトレキセド最終投与日から22日目まで連日内服を続ける。

※※※ ペムトレキセド投与一週間以上前からVB₁₂1mg/日を筋注。

▲ 以後、9週ごとに投与し、ペムトレキセド最終投与日から22日目まで続ける。

b) 投与スケジュール

1コース21日

